

目指す学校像	南高生の誇り10箇条を座右の銘とし、人格の完成を目指し、豊かな情操を養い、探求心旺盛な自主自立の精神に満ちた心身共に健康な民主的社會人の育成を期する。
重点目標	1 主体的に学習できる生徒の育成と進路実績の一層の向上を図る。 2 活力と特色ある教育活動を推進する。 3 地域に開かれた信頼される学校づくりを推進する。

達成度	A	ほぼ達成（8割以上）
	B	概ね達成（6割以上）
	C	変化の兆し（4割以上）
	D	不十分（4割未満）

※重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目（年度達成目標を意味する。）は複数設定可。  
※番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

学 校 自 己 評 価						学 校 関 係 者 評 価		
年 度		目 標		年 度 評 価（月 日現在）		実 施 日 平 成 年 月 日		
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策	
1	進学重視型単位制高校に移行して3年が経過し、教育課程等を総括・改善する時期にある。生徒の進路希望実現のため、多様な教育活動を通して、学習意義の理解・学習意欲の向上を深め、志望の明確化と進路実現に向け早期から取り組む環境整備を推進することが重要である。 また、生徒アンケートによる「教え方が工夫されていて授業がわかりやすい」と答えた生徒の割合は、49.2%(H25)→51.7%(H26)→55.5%(H27)と年々増加しているが、さらに授業改善を進めていく必要があることに変わりはない。 一方で、学校での補習のほか、外部機関と連携した多様な学習活動を提供していくことにより、自主的な学びの姿勢を育成していく必要がある。	授業改善の推進による確かな学力の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>より良い教育課程の編成に向けた検討</li> <li>生徒アンケートを活用したニーズ把握と改善策の策定</li> <li>学習指導を通し、生徒の学習への自主的な姿勢を育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>進路実現に向けたより効果的な教育課程の改善</li> <li>学習環境の計画的な整備</li> <li>「授業がわかりやすい」と感じる生徒の比率2/3超</li> <li>学校行事等を活用した学習指導の推進</li> </ul>				
		進路希望実現に向けた計画的な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>進路情報の的確な伝達</li> <li>ガイダンスへの積極的な参加の奨励</li> <li>模試の有効活用の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>進路支援ツールの有効活用と迅速な進路情報提供</li> <li>進路希望に対応したガイダンスの計画・実施</li> <li>補習の実施数と参加生徒数の増加</li> </ul>				
2	「3つの感動体験」（社会探検工房・海の生物学・海外研修旅行）をはじめとする様々な教育活動は、生徒の知的好奇心を高め、能動的な学習態度を醸成するための基礎となる事業である。 これらの活動の内容を改善し、希望者参加事業の参加者を拡大する必要がある。また「社会探検工房」「海の生物学」や国際交流などの体験事業参加者の体験発表などを通して、多くの生徒へ内容を周知するとともに、各行事相互の関連強化を図り、教育効果を高めていきたい。今後も本校の特色ある教育活動の柱となるよう、継続的な推進が必要である。	体験活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会探検工房、海の生物学、海外研修旅行、海外短期派遣（ニュージーランド<sup>※</sup>）等の事業の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各事業の目的達成と成果の分析及び活用</li> <li>教育効果を高めるため、地域・関係機関との連携強化</li> <li>自主的に学ぶ姿勢の醸成と生徒の積極的な参加</li> </ul>				
		学校行事及び課外活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校行事の円滑な運営</li> <li>部活動への積極的参加の働きかけ</li> <li>指導体制、活動環境の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒会活動の活性化と学校行事の充実を感じる生徒の増加</li> <li>部活動加入生徒の増加</li> <li>グラウンド改修に伴う活動場所の確保</li> </ul>				
3	辻小虹色チャレンジスクール・夏休みおもしろサマースクール・ジュニアインタープリター・星空観察会・サッカー教室・書道教室・卓球教室等、近隣の小中学校や自治会との連携を積極的に行っている。 本校教育活動への理解をより深めていただくため、地域に開かれた信頼される学校づくりを、さらに推進していくことが求められる。	開かれた学校づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>近隣小中学校、辻地区、さいたま市及び南区との連携推進</li> <li>広報活動の活性化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各連携事業等の活性化とその成果の職員間での共有、連携意識の向上</li> <li>H Pを活用したきめ細やかな情報発信</li> <li>一斉配信メールを活用した保護者との連携強化</li> </ul>				
		安全・安心な学校環境の確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>登下校時の交通マネーアップ指導の推進</li> <li>規範意識を向上させる生徒指導の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>登下校指導の計画的な実施と生徒の交通安全並びに交通マナー意識の向上</li> <li>教職員の共通認識に基づく指導体制の構築と生徒の規範意識の向上</li> </ul>				